



ルンドベック・ジャパン株式会社

東京都港区虎ノ門

Tel 070-7538-5301

E-mail yuok@lundbeck.com

四丁目1番17号 神谷町プライムプレイス

www.lundbeck.co.jp

Press Release

2021年2月8日

報道関係各位

本資料は、ルンドベック（デンマーク・コペンハーゲン）が2021年2月4日（現地時間）に発表したものを日本語に翻訳したものです。資料の内容および解釈については英文オリジナルが優先されます。英文オリジナルは、<https://investor.lundbeck.com/news-releases/news-release-details/unprecedented-year-lundbeck-delivers-sales-growth-4-and-core> をご参照ください。

前例のない年に、ルンドベックは4%の売上成長と44億デンマーククローネのコア EBIT を達成

ハイライト

2020年の売上高は176億7200万デンマーククローネ（以下「DKK」）に達し、前年比で現地通貨ベース4%増の成長、すべての地域で成長が続いています。医療従事者によって投与される薬剤への悪影響にもかかわらず、ポートフォリオ内の最新の製品である Vyepti[®] は、発売以来、四半期ごとに売上が倍増し、強い成長を示しています。キャッシュフローは前年から大幅に改善しています。

ポートフォリオ内の製品の有効性と信頼性、新しい市場における製品の上市、成熟ブランドの継続的な回復による患者さんへの貢献が成長を牽引します。

戦略製品の業績：

- Abilify Maintena[®]の売上高は、16%増の22億7100万 DKK（現地通貨ベース17%増）
- Brintellix[®]/Trintellix[®]（トリンテリックス[®]）の売上高は、前年比10%増の31億200万 DKK(現地通貨ベースで13%増)
- Northera[®]の売上高は、10%増の25億5300万 DKK(現地通貨ベースで12%増)
- Rexulti[®]/Rxulti[®]の売上高は15%増加の26億2000万 DKK(現地通貨ベース17%増)
- Vyepti[®]の売上高は2020年4月に北米で上市后、9300万 DKK を達成

各マーケットの業績：

- 北米の売上高は、2%増の97億9000万 DKK(現地通貨ベースで4%増)
- インターナショナルマーケットの売上高は、4%増の40億5700万 DKK(現地通貨ベースで10%増)
- 欧州の売上高は、3%増の33億2900万 DKK(現地通貨ベースで4%増)

コア EBIT は、43～45 億 DKK の財務ガイダンスに従って、44 億 3600 万 DKK を達成。**コア EBIT マージン** は 25.1%。また、ルンドベックは通年で COVID-19 の影響によるコスト削減の恩恵を受けています。

ルンドベックのプレジデント兼 CEO であるデボラ・ダンサイアは、業績発表について次のように述べています。

「当社は 2020 年、前例のない中でレジリエンスを発揮し、力強い業績を達成しました。当初の売上高ガイダンスを達成し、当初のコア EBIT ガイダンスを上回ったことを嬉しく思います。片頭痛の影響を受けている人々が自身の生活を取り戻すことができる新しいブランド、Vyeptri[®]を上市しました。また、パイプラインは、年間を通じていくつかの試験で目覚ましい進捗を遂げています。これらの成果は、誰もが最善の状態になれるように、脳の健康を回復するという私たちの目的を推進します。」

単位百万 DKK	2020 年	2019 年	成長率
コア売上高*	17,672	17,036	4%
コア EBIT*	4,436	4,976	(11%)
コア 1 株当たりの純利益*	18.91	19.46	(3%)
コア EBIT マージン*	25.1%	29.2%	-

調整前売上高	17,672	17,036	4%
調整前 EBIT	1,990	3,153	(37%)
調整前 1 株当たりの純利益	7.95	11.64	(32%)
調整前 EBIT マージン	11.3%	18.5%	-

*「コア売上高(Core Revenue)」、「コア EBIT(Core EBIT)」、「コア EBIT マージン(Core EBIT margin)」および「コア 1 株当たりの純利益(Core EPS)」の定義については、別紙注 5「Core Reporting」を参照ください。

COVID-19 の流行により一部の製品の成長が鈍化したものの、2020 年にはすべての主要ブランドが堅調な成長を示しました。下半期の製品売上高は、主として替レート下落の影響を大きく受けました。

収益性はブランドへの相当な投資による影響を受けましたが、COVID-19 のパンデミックにおける活動レベルの低下により緩和されました。

営業活動によるキャッシュフローは 2019 年の 26 億 900 万 DKK に対し、2020 年には 38 億 3700 万 DKK でした。この前向きな進展は主に、納税額の減少と前年に大きなマイナスの影響を与えた運転資本によるキャッシュフローへの影響が 2020 年は抑えられたことによります。

2021 年は、売上高は 163 億 DKK～169 億 DKK、コア EBIT は 31 億～36 億 DKK、EBIT は 18 億～23 億 DKK と予測しています。取締役会は、1 株あたり 2.50DKK の配当を行うことを提案しており、配当性向は 31%になります。

別紙

2020年フィナンシャルレポート詳細 <https://mb.cision.com/Main/18215/3028776/1189123.pdf>

<将来予測に関する記述>

本プレスリリースの将来予測に関する記述は、リスクおよび不確実な要素、予測が含まれます。実際の業績は、現在の予測とは大きく異なる場合があることをご了承ください。将来の業績に影響を与える要因には、金利および為替変動、開発プロジェクトの遅延または失敗、生産上の問題、予期せぬ契約違反または契約の終了、規制当局による強制的または市場誘導による製品の価格引き下げ、競合製品の参入、新製品および既存製品を成功裡に導くための企業能力、製造物責任およびその他の訴訟の発生、保険償還および法規制の変更および予期せぬ支出の増加などがあります。

<ルンドベック (H.Lundbeck A/S) について>

ルンドベックは精神・神経疾患に特化したグローバル製薬企業です。70年以上にわたり精神・神経科学研究の最前線に立ち、日々すべての人が最善の状態になれることを目指して、ルンドベックの存在意義である脳の健康を回復することに注力しています。

世界で推定7億人を超える人々が精神・神経疾患を抱えて暮らしています。そしてあまりにも多くの人々が適切な治療を受けていない、偏見にさらされている、勤務日数が減少する、早期退職をせざるをえないなどの状況に苦しんでいます。

私たちルンドベックは日々、精神・神経疾患を患っている人々の治療の向上と、より良い生活のために努力を惜しみません。その取り組みを「Progress in Mind」(プログレス・イン・マインド)と呼んでいます。

詳細については、<https://lundbeck.com/global/about-us/progress-in-mind>をご覧ください。

ルンドベックは、現在50カ国以上、約5,600人以上の社員を擁し、研究、開発、製造、マーケティング、販売に従事しています。また、製品は100カ国以上で販売されており、研究センターはデンマーク及び米国、製造工場はデンマーク、フランス、イタリアにあります。

2020年の収益は約177億デンマーククローネ(24億ユーロ、27億米ドル)でした。

ルンドベックに関する詳しい情報は、www.lundbeck.comをご覧ください。

<ルンドベック・ジャパン について>

ルンドベック・ジャパンは、2001年に日本法人を設立、2019年にトリンテリックス®のコ・プロモーションのため、コマース本部を構築し営業活動を開始いたしました。精神・神経疾患領域に特化した製薬企業として、グローバルで蓄積した豊富な知識と知見をもとに、日本においても患者さんの治療向上とより良い生活に貢献するために取り組んでいます。ルンドベック・ジャパンに関する詳しい情報は、www.lundbeck.co.jpをご覧ください。

【本件に関するお問い合わせ先】

ルンドベック・ジャパン株式会社 コミュニケーション&パブリックアフェアーズ 岡 幸恵

Email: yuok@lundbeck.com Tel: 070-7538-5301 Fax: 03-5733-8691